

キラ 輝っと さきベ

崎辺地区自治協議会だより

No.12 発行日：H30.2.20



「春寒のみぎり」とはよく言ったもので、暦の上では立春を過ぎたというのに、春まだ浅く、温かい希望の春が待ち遠しい日々が続いています。新春のつどいでは、一緒に音楽を楽しむ時間が共有でき、より一層「地域の絆」が深まったと喜んでいます。今後の事業にも皆様のご協力が得られることを確信しています。よろしくお願ひいたします。

事務局：崎辺地区公民館内
場所：佐世保市十郎新町3番7号

☎：(0956) 27-2170

E-mail：sakibe-ziti@tvs12.jp

めざそう！ 緑と海に囲まれた
美しいまち 輝っと「さきベ」

新春のつどい「ハートフルコンサート」

音楽で深まった「地域の絆」



視察研修旅行でお世話になった「長崎居留地男声合唱団」の皆さんと歌姫「原さとみ」さんが、崎辺地区に春を届けてくださいました。崎辺地区恒例の「新春のつどい」が1月28日(日)に開催され、【長崎居留地男声合唱団&原さとみハートフルコンサート】を約150名で音楽をたっぴりと楽しみました。

第一部は「居留地男声合唱団」の出演。Let All Men Sing(レット オールメン シング)の大迫力の歌声に会場中に感嘆の声が…。全8曲の演奏の間には、さるくガイドである桐野さんの面白くて軽快なMCにより、居留地の歴史やまちづくりの大切さを聞くことができ、自治協議会としての事業としても有意義だったと感じています。演奏の途中では、団員の方のお子さんも飛び入り参加して、大人顔負けの歌声とパフォーマンスを披露してくれました。その愛くるしい表情とパフォーマンスに大拍手が起こり、カメラのフラッシュがあちらこちらで…。



団員の中には、50年位前十郎団地に住んでいた方がおられ、当時の思い出を語ってくださったり、出島の研究にドイツからやってきて大浦地区の皆さんと交流を深めておられる方が流暢な日本語で長崎人の優しさや感謝の気持ちを語ってくださいました。

【音楽を通した まちづくり】をめざしている合唱団の方々の意気込みを強く感じさせられたのは、私一人ではないはず。まちづくりを進めるには、やはり何かを通して「つながって」おくことが大切なんですね。

「居留地ヴギ」という曲では、団員の皆さん全員がステージを降りて、歌いながら華麗なステップを披露してくれました。客席を回りながら参加者と握手をしたり笑顔を交わすなど、大浦地区と崎辺地区の親交が今後も続くことを願うような気持ちになりました。



長崎居留地男声合唱団の皆さんに感謝です！ ブラボー！！



歌姫のドレス姿に みんな うっせり

第二部はオペラ歌手「原さとみさん」の登場です。一部では黒色のシックな服装で男声合唱の指揮をされていましたが、休憩後にステージに現れた時には…。美しいドレスに身をつつみ、見事なまでにオペラ歌手に変身！

一部からずっと演奏をしてくださった寺谷陽子さんのピアノに合わせて、8曲もの歌を披露してくださいました。その構成も素晴らしく、「春」「みなさんといっしょに！」「教会と長崎とオペラ」というテーマで美声を聴かせ、聴衆の心と目を引きつけ、音楽の素晴らしさを味あわせてくれました。

「みなさんといっしょに！」というコーナーでは、皆さんご存知の早春賦という曲を歌詞の解説をしながら歌い方を指導してくださいました。会場全員で合唱しました。歌い方のアドバイスを受けた2回目の合唱の質が高まったことに指導者としての力量の高さに驚き、縦に大きく口を開けて歌っている会場の皆さんの表情を見て嬉しくてたまりませんでした。



コンサートが終わり、感謝の気持ちを表す花束贈呈。今回は大黒町から見えられていた、原さとみさんのお父さんと弟さんをお願いをし、ステージ上でお二人に花束を贈呈していただきました。

気温が下がり寒い中での「新春のつどい」となりましたが、多くの皆様にご来場いただき、役員一同感謝の気持ちでいっぱいです。各町の役員の皆様、ありがとうございました。

「音楽を通した まちづくり」をめざして活動している大浦地区の皆さんに学びながら、崎辺地区でも【まちづくりへの気運】が高まっていくことを願っています。

理事会報告

2月16日(金) 19時より開催された「2月定例理事会」の協議内容と決定事項をお知らせいたします。

(1) 「一斉合同部会の開催」について

- ① 2月21日(水) 19時より大集会室で開催する。
- ② 役員は18時に集合し、会場設営(シート張り・椅子や机)を行う。
※ 翌日の講演会会場として使用するため

(2) 「認知症予防講演会」について

- ① 2月22日(木) 14:00~15:30 大集会室で実施する。各町、参加を呼びかける。

(3) 「新春のつどい」について

- ① 当日参加者数：約150名。せっかくの機会だから、小中学生にも参加して欲しかった。

(4) 「自治協の予算執行状況」について

- ① 今年度の予算残額を事務局より説明。補助金の予算内で備品・消耗品を購入する。
購入品目は、会長と事務局に一任する。

(5) 3月定例理事会は、3月23日(金) 10時より開催する。